

去る一日、故上村さん宅をたずねた溝原三川鉦副長に対する遺族を包んでの抗議は、抗議というより人間の叫びだった。

# 80万円で生命は売らぬ

母 私たちは、三川鉦副長の遺族を包んでの抗議は、抗議というより人間の叫びだった。

母 私たちは、三川鉦副長の遺族を包んでの抗議は、抗議というより人間の叫びだった。

母 私たちは、三川鉦副長の遺族を包んでの抗議は、抗議というより人間の叫びだった。

母 私たちは、三川鉦副長の遺族を包んでの抗議は、抗議というより人間の叫びだった。

母 私たちは、三川鉦副長の遺族を包んでの抗議は、抗議というより人間の叫びだった。

母 私たちは、三川鉦副長の遺族を包んでの抗議は、抗議というより人間の叫びだった。

母 私たちは、三川鉦副長の遺族を包んでの抗議は、抗議というより人間の叫びだった。

母 私たちは、三川鉦副長の遺族を包んでの抗議は、抗議というより人間の叫びだった。

母 私たちは、三川鉦副長の遺族を包んでの抗議は、抗議というより人間の叫びだった。

母 私たちは、三川鉦副長の遺族を包んでの抗議は、抗議というより人間の叫びだった。

母 私たちは、三川鉦副長の遺族を包んでの抗議は、抗議というより人間の叫びだった。

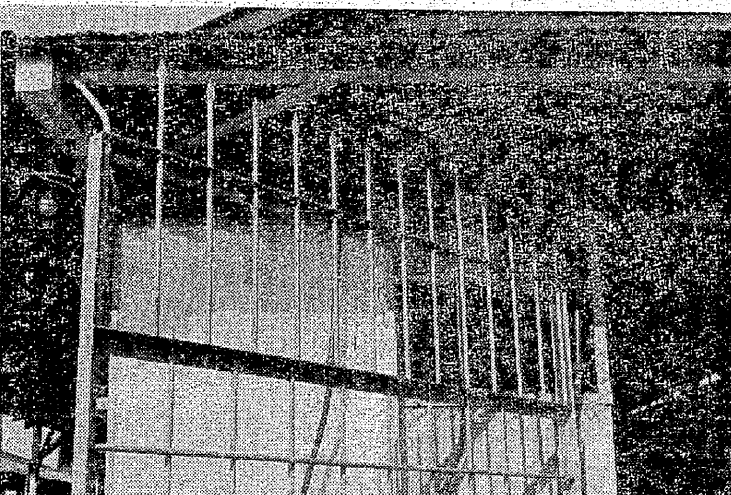
母 私たちは、三川鉦副長の遺族を包んでの抗議は、抗議というより人間の叫びだった。

## 会社の責任を告発する

三井鉦山三池は、また大災害をひき起こした。ことどもまた、四年前のあの火災をひき起こした同三池鉦で起きた坑内火災がそれで、このため七人の労働者が尊い生命を奪われ、またまた多量のCO患者（酸化炭素中毒患者）を生み出したのである。会社側の態度は、二度くり返した大災害に直面しながらも、きびく反省するというところは少しもなく、まず災害の規模や原因をかくすことに狂奔し

## あばかれた保安無視 連日の抗議も聞かぬ職制

坑内火災をひき起こした三池の三井鉦山三池、本層三十六昇、上層二十六昇、下層二十六昇。保安無視、職制の連日の抗議も聞かぬ。職制の責任を告発する。



C0家族を締出すために作られた鉄柵は、ガスの充滿した坑内に労働者を閉じ込めることになった

## 火災迫るなか作業指示

あきれた生産第一主義。火災迫るなか作業指示。その内容は、火災発生時の対応と作業指示に関するもの。

## 退避訓練は「中止」

採炭がうまくゆかぬ、と退避訓練は「中止」。その理由は、採炭作業がうまくいかず、退避訓練を中止したため。

上層二十六昇で、午前九時五分、ブロンガ水素管が五五五メートル本線にぶつた。その結果、現場の作業員は避難した。

上層二十六昇で、午前九時五分、ブロンガ水素管が五五五メートル本線にぶつた。その結果、現場の作業員は避難した。

上層二十六昇で、午前九時五分、ブロンガ水素管が五五五メートル本線にぶつた。その結果、現場の作業員は避難した。

上層二十六昇で、午前九時五分、ブロンガ水素管が五五五メートル本線にぶつた。その結果、現場の作業員は避難した。

上層二十六昇で、午前九時五分、ブロンガ水素管が五五五メートル本線にぶつた。その結果、現場の作業員は避難した。

上層二十六昇で、午前九時五分、ブロンガ水素管が五五五メートル本線にぶつた。その結果、現場の作業員は避難した。

上層二十六昇で、午前九時五分、ブロンガ水素管が五五五メートル本線にぶつた。その結果、現場の作業員は避難した。

上層二十六昇で、午前九時五分、ブロンガ水素管が五五五メートル本線にぶつた。その結果、現場の作業員は避難した。



抗議はあついていた。女は、遺族を包んでの抗議は、抗議というより人間の叫びだった。